

新秋田県立美術館竣工1周年記念・ABS秋田放送開局60周年

篠山紀信展 写真力

THE PEOPLE by KISHIN

2013年7月10日(水)～8月25日(日) | 新秋田県立美術館



ジョン・レノン オノ・ヨーコ 1980年

本展では、ジョン・レノンとオノ・ヨーコ、山口百恵、吉永小百合、ももいろクローバーZ、三島由紀夫、東日本大震災で被災された方々まで、篠山が50年にわたって様々な手法・テーマで撮り続けてきた「写真力」のある人々のポートレート約100点を厳選し展示しています。

【展示の5つのセクション】

- 1 GOD (鬼籍に入られた人々)
- 2 STAR (すべての人々に知られる有名人)
- 3 SPECTACLE (私たちを異次元に連れ出す夢の世界)
- 4 BODY (裸の肉体、美とエロスと闘い)
- 5 ACCIDENTS (2011年3月11日、東日本大震災で被災された人々の肖像)

国内初の巡回展を開催するに当たり、篠山は「この写真展は、美術館の『空間力』と『写真力』の戦いであり、新たな挑戦である。『写真力』のすごさを、美術館の空間の中で体感してほしい。」と語っています。

日本を代表する建築家・安藤忠雄の設計によるコンクリート打ち放しの巨大な壁面やスリット窓などで構成された、シンプルで静謐な美術館

写真家・篠山紀信(1940-)は、1950年代後半から今日に至るまで、写真の第一線を走り続け、時代の先端を撮り続けてきました。

作家、アイドル、女優、俳優、スポーツ選手といった著名人、日本の伝統芸能、ヌードと自然、都市と建築など多様なテーマで膨大な数の作品を生み出してきたその活動は、常に話題をさらい、時には社会現象を起こすほど注目されてきました。

建築の「空間力」と、篠山紀信の「写真力」の対峙も、展覧会の見どころの一つです。

各時代を象徴する人々のイメージを通して、日本が歩んできた時代を、日本人の自信、すごさを共有したい—篠山紀信の本展に込めたメッセージを是非、体感してください

開催期間

2013年7月10日(水)～8月25日(日)

開館時間

10:00～18:00

(金・土、8月3日～6日の竿燈まつり期間中は20:00まで)

会期中無休

入場料

一般 1,000 [800] 円

高校・大学生 500 [400] 円

小・中学生 300 [200] 円

未就学児は無料

*[]内は20名以上の団体及び前売り

*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料

秋田県立博物館 特別展「あきた大鉄道展」

今回の特別展は、明治時代から今日に至る本県の歴史を、鉄道史からとらえた展示となっています。

1905（明治38）年の奥羽線全線開通により上野までつながった線路は、秋田の人に何をもたらし、秋田をどう変えたのか？

極寒と酷暑を繰り返す過酷な条件の中、安心・安全運行を成し遂げる鉄道マンたちのドラマとは？

秋田鉄道史を彩る貴重な資料を一堂に公開！楽しいイベントも盛りだくさん！

ご家族、ご友人お誘い合わせの上、是非ご覧ください。



由利高原鉄道 YR-1500 形の運転台も展示します。必見です！



D51「SL奥羽号」出発前の点検

展示期間

前期 7月6日 → 8月25日
(小特集：機関車・電車のものがたり)

後期 9月10日 → 10月20日
(小特集：ふるさとの駅舎)

観覧料 一般500円 高校・大学生300円 小・中学生100円

開館時間 9時30分から16時30分

秋田県立農業科学館「農業科学館まつり」

平成25年7月14日(日)9:30~15:30

香しいバラの花々に彩られる中、農業科学館まつりが開催されます。年に一度、日ごろご利用の皆様に感謝の意をこめ実施される当館のメイン・イベントです。

この機会に様々な体験(鉢植え・ごはんでお菓子作り)・ゼミナール(そば打ち)等に足を運び、農業や自然に関する体験活動や鑑賞の楽しさを味わってみてはいかがでしょうか。



バラ園では100種200株の花が咲き競います。

バラフェスタは7月15日(月)まで

はじめての方大歓迎！
人気の鉢植え体験
(無料)